

# HDCAM

SONY

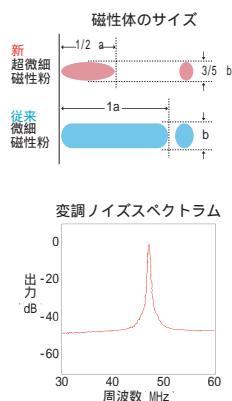
エミー賞に輝く先進のメタルテープ技術を結集、新しい放送システムHDTVの世界を開くHDCAMデジタルカセットの登場です。



1990年(放送局メタルテープ技術)  
 1995年(デジタルベータカム用メタルテープ技術)の  
 2度にわたりエミー賞を受賞した  
 ソニーの先進メタルテープ技術を投入し、  
 HDCAMフォーマットのカムコーダー用テープを  
 世界ではじめて実現しました。  
 記録波長0.49 μmの高密度記録を可能にする  
 高性能メタルテープの開発により、  
 Sサイズカセットで最大40分、  
 Lサイズカセットで最大124分の  
 デジタル記録を可能にしました。

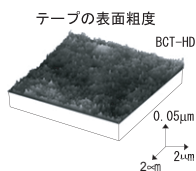
超微粒子メタル磁性粉と新カレンダー技術により、  
 高C/Nを実現。

HDCAMフォーマットの最短記録波長0.49 μmを安定して記録再生するため、従来のデジタルベータカムに比べ約1/2の大きさのメタル磁性粉を開発しました。この超微粒子メタル磁性粉を高密度に充填し、新カレンダー技術によりテープ表面を非常に滑らかに仕上げることで、デジタル記録に十分余裕のあるC/N45dB以上のメタルテープを完成しました。



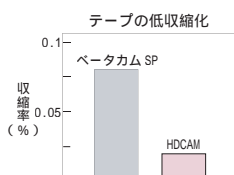
繰り返し再生、編集モードに耐える高信頼性。

デジタルベータカムテープで高い評価を得ているソニー独自のバインダー設計は、業務用テープに要求される優れた耐久性を実現。さらに、新開発の潤滑剤がテープの表面を保護し、ヘッドとの接触を常に最適な状態に保ちます。



優れた長期保存特性。

放送局で制作される価値ある番組を、長期間安定して保存するため、酸化防止効果のあるアルミナ・シリカの保護膜を一つ一つに被膜したメタル磁性粉を塗布しています。



それに加えて、経年変化によるテープの寸法変化を最小限におさえる特殊プロセスを採用、精度の高いトラッキングを保証し、長期保存後の正確な再生を可能にしています。

HDCAM 専用のカセットとケース。

帯電防止リッドに鮮やかなオレンジ色、シェルにダークグレーを採用し、HDCAMカセットの識別を容易にしたデザインになっています。ケースの内側にはリール位置規制リブを設けて、落下などの衝撃に強い設計になっています。また、ケースのフタの合わせ部分を2重リブ構造として、チリや埃の侵入を防止しています。

#### 物理特性

項目	単位	BCT-Hシリーズ
ベース厚	μm	10.0
バックコート厚	μm	1.0
磁性層厚	μm	3.0
テープ全厚	μm	14.0
テープ幅	mm	12.65

#### 磁気特性

項目	単位	BCT-Hシリーズ
保磁力(Hc)	kA/m	132
残留磁束密度(Br)	mT	290
角形比(Br/Bm)	-	0.83

#### ビデオ & オーディオ特性

項目	単位	BCT-Hシリーズ
RF再生出力	dB	0
C/N	dB	0
感度	dB	0
周波数特性	dB	0
オーディオS/N	dB	0

ソニーリファレンステープと比較

#### BCT-HDシリーズ・ラインアップ

型名	記録時間 分	長さ m	サイズ (cm)		質量 g	マスターカートン 入数	質量 kg
			カセット	ケース			
BCT-6HD	6	43	15.6 × 9.6 × 2.5	17.2 × 11.2 × 3.2	260	50pcs	14.8
BCT-12HD	12	78					
BCT-22HD	22	136					
BCT-32HD	32	195					
BCT-40HD	40	241					
BCT-34HDL	34	206	25.4 × 14.5 × 2.5	27.1 × 16.2 × 3.2	630	10pcs	6.6
BCT-64HDL	64	382					
BCT-94HDL	94	557					
BCT-124HDL	124	732					
BCT-34HDLA	34	206	25.4 × 14.5 × 2.5	27.1 × 16.7 × 3.6	665	10pcs	7.2
BCT-64HDLA	64	382					
BCT-94HDLA	94	557					
BCT-124HDLA	124	732					

\*ケースを含む。